

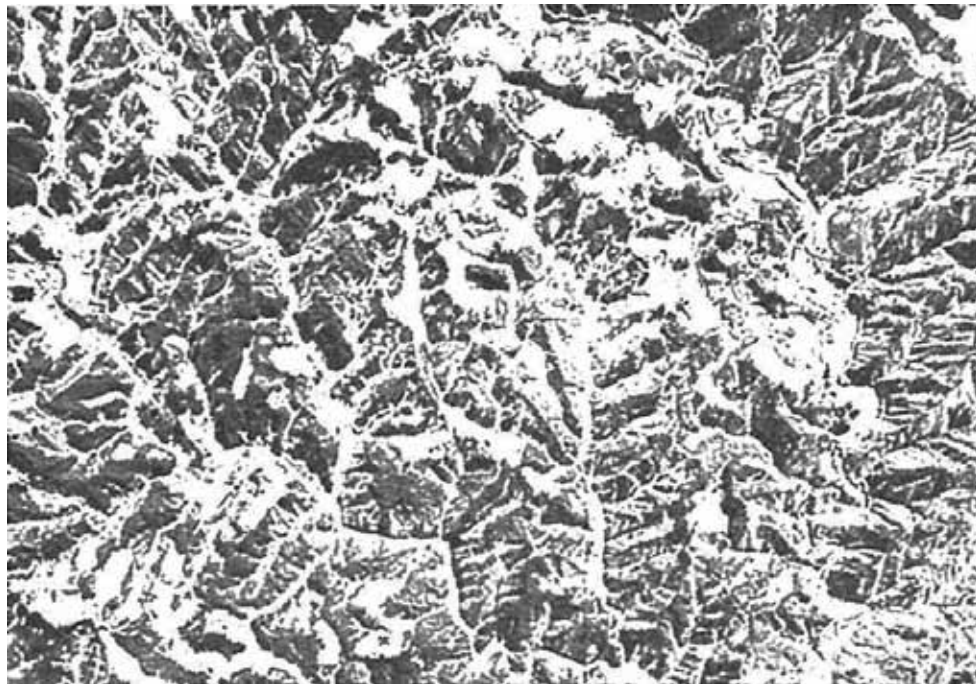
No.	14-3-8	場所	松川町生田地区	次世代への継承キーワード
名称	生田地区の崩壊状況（空中写真）			地形・地質理解
災害現象	斜面崩壊			河川 福沢川
補足事項				支流

松川町生田地区の斜面は、風化すると砂状になりやすい花崗岩からできている。降り続く雨により、いたるところで斜面が崩れ落ち、屋根筋の集落を残して被害は全域に広がった。間沢川、寺沢川、福沢川に流れ込んだ土砂は谷沿いの水田を呑み込み、大きな土石流となって、下流の福与地域をはじめ、天竜川沿いの集落に大きな打撃を与えた。

●体験談：△△

生田地域は、およそ七千万年前に花崗岩の風化した地質と言われるが、大雨が降るとこの花崗岩の山肌に水がしみ込み、これが飽和状態になると、山の斜面の表土とともに崩れ落ちる。そしてこれが土石流となって一気に流れくだる。間沢川や寺沢川に沿って階段上に造られて田んぼは、この土石流によって、すべて埋めつくされたり流失したわけで、長時間かけて道なき道を峠まで登った私は、災害の恐ろしさを、いやというほど知らされたわけである。  
 （「三六災害の思い出—松川町史学会」より）

記 録



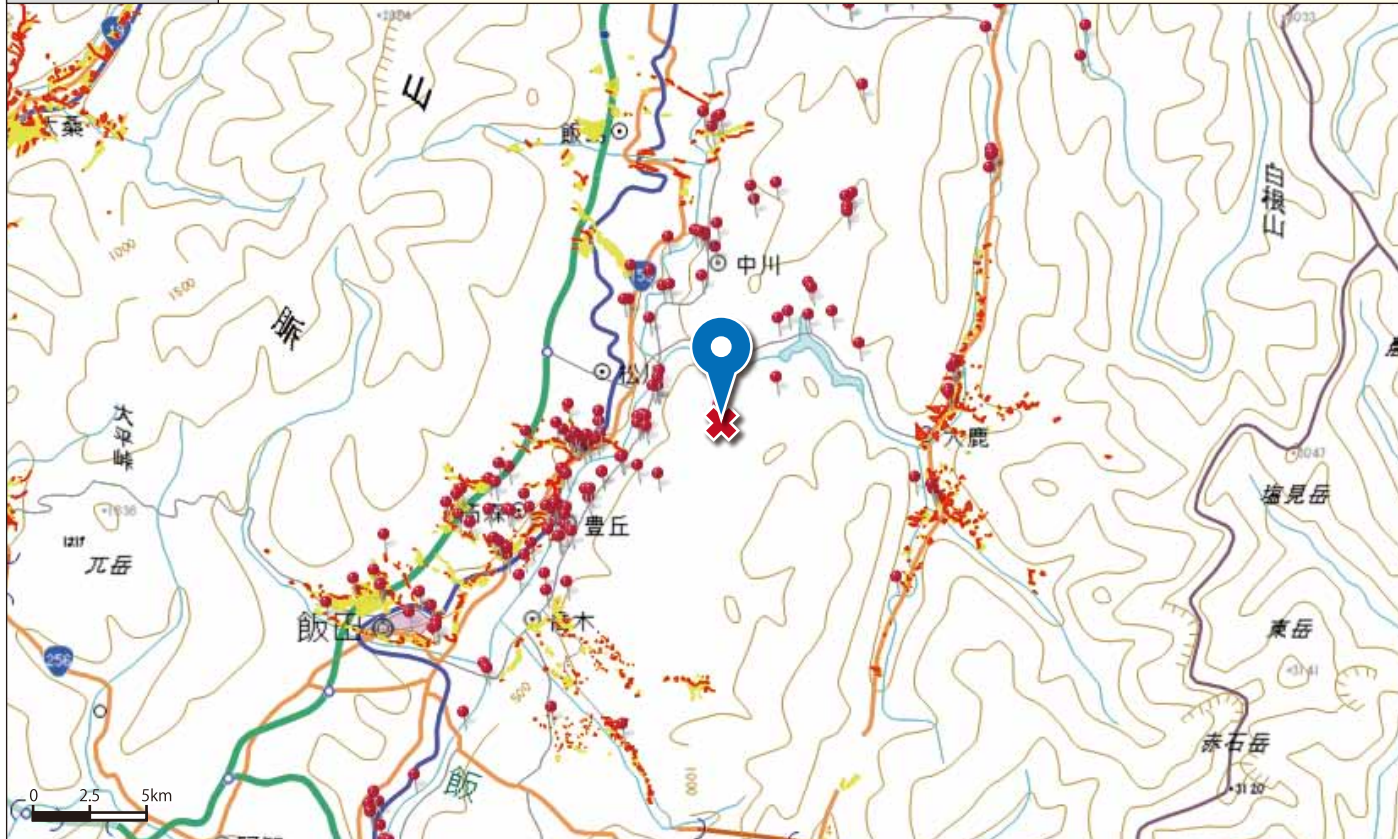
引っ掻かれたような生田地区の崩落部分

出典	「松川町史 第1巻」p.337/「三六災害の思い出—松川町史学会」p.34			
備考				

No.	14-3-8	場所	松川町生田地区	緯度	35.583570
-----	--------	----	---------	----	-----------

名称	生田地区の崩壊状況（空中写真）	経度	137.953396
----	-----------------	----	------------

地図	広域図
----	-----



地図	詳細図
----	-----



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	---